

通常用

作成日： 令和 4 年 12 月 1 日  
 担当課： 都市整備 部 みどり公園 課

令和3年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	生駒山麓公園		
所在地	奈良県生駒市俵口町2088番地		
指定管理者名	モンベル・あおはに共同体	指定期間	開始日 平成 26 年 7 月 1 日
利用料金制適用区分	不適用		終了日 令和 6 年 6 月 30 日
選定方法	非公募	評価実施年	指定期間 10 年のうち 8 年目
設置目的	金剛生駒紀泉国定公園の緑豊かな自然環境の中で、市民の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供される市内有数の公園で、ふれあいセンター、野外活動センター、フィールドアスレチック、テニスコートなど公園内に設置し、市民の福祉の増進と生活文化の向上に寄与することを目的としている。		
主な実施事業等	生駒山麓公園運営（指定管理＝公園部分、テニスコート。自主事業＝フィールドアスレチック、野外活動センター）、ふれあいセンター運営（指定管理＝温浴施設、研修室。自主事業＝売店。占用事業＝レストラン）、市民対象イベントの実施		

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
フィールドアスレチック	人		48,882	1.02	
野外活動センター	人		26,851	1.15	とまりいこまキャッシュバックキャンペーン参加のため
ふれあいセンター研修室	人		2,690	0.81	新型コロナウイルス感染拡大緊急警報による新規予約停止のため
ふれあいセンター浴場	人		57,128	1.27	新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着いたため
テニス	人		23,674	1.11	

3 事業収支

(千円)

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	253,741	233,360	214,309
指定管理料		174,509	170,311	168,418
利用料金収入	C	0	0	0
自主事業収入		79,232	63,049	45,891
その他		0	0	0
支出計	B	244,668	233,652	235,678
指定事業費		174,509	170,311	168,418
うち人件費	D	57,397	57,565	53,718
うち再委託料	E	47,444	48,463	42,963
自主事業費		70,159	63,341	67,260
事業収支	A-B	9,073	-297	-21,369
利用料金比率	C/A	0	0	0
人件費比率	D/B	0.234	0.246	0.227
再委託費比率	E/B	0.193	0.207	0.182

補足説明（必要に応じて記入）

事業報告（実績）には、占用事業（レストラン事業）の実績は含みません。また、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて各施設を臨時休館としたことに伴い、指定管理料を減額しました。

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート・意見箱の設置・その他（ ）
実施結果	意見内容等		対応実績等
	①浴場での歯磨き禁止の貼り紙をしてほしい。 ②野外活動センターの予約をインターネットで出来るようにしてほしい。 ③ロッジの扉開閉が辛い為、スムーズに開閉できるようにしてほしい。		①貼り紙を設置し注意喚起を行った。 ②12月22日以降、インターネットでの予約受付を開始した。 ③扉の修繕を実施した。

5 管理運営状況評価

<p><b>施設の設置目的の達成（有効性）</b></p>	
<p>施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）</p>	
<p>指定管理者による自己評価</p>	<p>令和2年度に引き続き、花の植栽面積を拡大し、新たな障がい者団体である社会福祉法人あけびに管理業務を委託した。ふれあいセンター入り口前ロータリーの花の種類を増やすことで、彩りを鮮やかにした。多目的広場の管理業務については、昨年度同様障がい者就労の場として一般社団法人イーデンホールに業務を委託した。</p>
<p>市の評価</p>	<p>公園の魅力を向上させるため、障がい者の自立を目的とした雇用と連携し、管理運営を行うことができました。また、園内の自然を活用したイベントの実施など、施設の特徴を理解し、管理運営をすることができていました。</p>
<p><b>市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）</b></p>	
<p>指定管理者による自己評価</p>	<p>対象日が土日祝日のテニスコート利用及び自主事業イベントである「子どもキャンプ事業」については、抽選会にて利用者を決定することで公平性を維持した。また、公園各所の利用方法等について、問合せごとに案内内容が異ならないよう各種情報共有を密にし対応を心がけた。</p>
<p>市の評価</p>	<p>公平性の維持と利用者への丁寧な対応をお願いします。また、利用者の意見や要望には、関係法令やルール在り方を踏まえ十分に検討した上で回答し、必要に応じて市担当課と協議してください。</p>
<p><b>利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）</b></p>	
<p>指定管理者による自己評価</p>	<p>公園運営のルール改訂（ドッグランの場所設定、駐車料金の無料処理等）に関するご意見を多数いただいた。お客様へは丁寧に現状のルールをお伝えすることで概ねご理解いただくことができた。併せてお客様の利便性向上を鑑み、内容に合わせて生駒市担当課との情報共有及び協議を心がけた。</p>
<p>市の評価</p>	<p>ルールの規定を順守し、利用者理解をいただけるよう丁寧な対応ができています。関係法令や管理に関するルールなどを十分に理解し、場合に応じて市に相談するなど、引き続き利用者目線を意識した対応を進めてください。</p>
<p><b>経費の縮減等の効果（効率性）</b></p>	
<p>経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）</p>	
<p>指定管理者による自己評価</p>	<p>モンベル本社との打ち合わせの際、積極的にWEBを活用することで、交通費や燃料費等の縮減をおこなった。消耗品等の購入の際、購入品や仕入れ業者の選定を複数人でおこない、経費の縮減をおこなった。</p>
<p>市の評価</p>	<p>オンライン会議を活用し、経費縮減に努めるなど、管理運営の効率化を意識しながら業務にあたることでできていました。経費の縮減は施設の継続運営において必要不可欠であるため、引き続き取り組んでください。</p>
<p><b>収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）</b></p>	
<p>指定管理者による自己評価</p>	<p>公式HP NEWS欄の積極的活用及び利用履歴のある各種団体様への案内（団体様向けおすすめ利用プラン案内冊子）送付等を通じ、園内各所の利用促進及び増収を図った。依然として新型コロナウイルスの影響は残るが、秋季及び年度末の春季には多く利用者にご来園いただけた。引き続き利用促進策を検討していきたい。</p>
<p>市の評価</p>	<p>令和2年度に引き続き、コロナの影響で利用を控える傾向がある中、過去の利用者や新規の団体への働きかけなど、積極的に利用促進を図ることができました。</p>
<p><b>適正な施設の管理運営（適正性）</b></p>	
<p>施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）</p>	
<p>指定管理者による自己評価</p>	<p>スタッフの異動や退職に合わせ、適切な人員配置を検討実施し、お客様へのきめ細かなサービス提供体制を整えた。広報活動については、昨年度同様、各種団体様へおすすめ利用プラン等を掲載した資料を送付し、利用促進に努めた。また、指定管理代表団体であるモンベルの直営店舗に施設案内を配架し、指定管理者のネットワークを活かした集客にも引き続き力を入れた。</p>
<p>市の評価</p>	<p>異動時や退職時には前任から業務内容を適切に引き継ぎ、管理運営に支障が出ないように取り組んでください。また、指定管理者の強みを活かした広報活動も継続してください。</p>

自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）

指定管理者による自己評価

国や地方自治体が実施する利用促進キャンペーンへの参加を通じ、新型コロナウイルス感染拡大により大きく影響を受けた売上を回復させることができた。以前からお客様よりご要望のあった野外活動センターWEB予約について、12月後半より開始した。レンタル品等も併せて予約いただくことができるようになり、お客様の利便性向上に繋がった。

市の評価

WEB予約システムの導入など、利用者の利便性を向上させる取り組みを行ったことで、施設の魅力向上につながっています。自主事業のイベントについても、利用者のアンケートなどを参考により魅力的なイベントとなるように変更などを取り組んでもらっています。引き続き利用者のニーズに考慮し、変更を加えながら進めてください。

安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）

指定管理者による自己評価

安心してご来園及び各施設をご利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染症拡大防止に重きを置いた運営を行った。  
一方で市と相談の上、野外活動センターおよびふれあいセンターの利用に関して、新型コロナウイルス感染症対策を行いながらお客様にご満足いただけるよう利用制限を緩和して営業に励んだ。  
また、市と密にやり取りしながら必要備品の手配や設置、併せて施設の休業や利用制限などに対し、迅速かつ速やかな対応を行った。

市の評価

新型コロナウイルス感染症拡大防止策については、適切に行うことができています。引き続き、感染状況などを考慮し、柔軟に対応をお願いします。また、市担当課への提出文書や個人情報が記載されている書類などの管理方法は従事職員に必ず共有し、ミスが起きないように徹底してください。

サービスの安定的な提供（安定性）

事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）

指定管理者による自己評価

昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、園内各施設において、その影響前（2019年度）に比べて売上は減少した。自主事業に関しては、野外活動センターにおいて、お客様のご要望と利便性、併せて健全な継続運営を鑑み、利用区分と料金の改定を行った。そちらに伴い、今後も継続してサービスの質的向上を心がけたい。

市の評価

野外活動センターでは、キャンプ区画を需要に合わせた大きさに変更するなど、柔軟な対応ができています。利用時間や料金体系など、利用者のニーズに応えながら、引き続き、利用者へ寄り添った運営に努めてください。

社会福祉施設に準じた評価

施設の設置目的の達成（有効性）

施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）

指定管理者による自己評価

公園内整備等業務や花苗栽培及び植栽、レストラン業務、厨房内の調理業務また、アスレチック受付等を通じ、障がいのある方それぞれの状況にあった福祉支援を提供している。ビニールハウス活用による花苗の生産力向上やコロナ禍に対応したレストランメニューの開発等、これらの業務を継続及び発展させることで工賃を得て、働くことに対する意識を高めるとともに、積極的な社会生活を営める機会となっている。

市の評価

レストラン事業については、コロナ禍においても就労支援につながるよう、障がいのある方の状況・特性に応じ創意工夫されており評価できます。今後においても都市公園法を遵守し適切なレストラン運営に努めてください。また、公園内整備業務等、屋外での業務においては、事故防止に留意してください。

利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）

指定管理者による自己評価

利用者の方それぞれの特性に沿った働く機会の提供や支援に対し、ご本人やご家族から満足の声をいただいている。課題が表出した際には、福祉関係機関と連携し、課題解決に努めている。また、特別支援学校や相談支援、個人の方からの実習を積極的に受け入れ、来年度も多くの新規利用者希望を頂戴している。

市の評価

就労支援等の福祉支援状況について、積極的な情報発信により、相談機関や特別支援学校からにとどまらず、個人からの新規利用希望を多数受けているほか、関係機関とも適切に連携している点も評価できます。今後も一般就労に向け、軽度から比較的重度の利用者まで幅広い就労支援を提供できるよう環境整備に努めてください。

適正な施設の管理運営（適正性）

施設の管理運営の実施状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）

指定管理者による自己評価

充実した福祉支援の提供のために、法定職員配置数以上の職員を配置し、きめ細やかな対応を心掛けている。職員の支援の質の向上のために、内部研修を積極的に実施している。また、コロナ禍のためオンラインを活用して外部との情報共有をおこなった。昨年同様、コロナ禍により、地元産の原料、加工品を使用したメニュー提供等は、積極的に実施していない。

市の評価

職員の適正配置や研修等を通じ、引き続き支援の充実に努めてください。地元産の原料、加工品を使用したメニュー提供等については、コロナ禍の今後の動向にもよりますが、引き続き地域との連携を模索し取り組んでください。

安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）

指定管理者による自己評価

福祉サービス利用者の個人情報に関しても個人情報保護法に則った管理を徹底し、不備なく実施している。傷病発生時は、マニュアルに沿って協力医療機関と連携している。新型コロナウイルス陽性者が発生した場合には、速やかに関係機関へ報告し、対応している。また、感染防止を徹底し、利用者の利用継続に努めている。

市の評価

個人情報の管理にあたっては、生駒市個人情報保護条例等の規定に従い、引き続き適切な管理を行ってください。特に要配慮個人情報については細心の注意を払ってください。また、事故対応や新型コロナウイルス対策を含む危機管理体制についても引き続き万全を期すようにしてください。

6 指定管理者の財務の状況

株式会社モンベル

(千円)

非公表

社会福祉法人青葉仁会

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
資産	4,008	4,298	4,630
流動資産	743	634	462
固定資産	3,265	3,664	4,167
負債	136	143	150
流動負債	136	143	150
固定負債	0	0	0
純資産	3,872	4,154	4,480
資本金	3,872	4,154	4,480
売上高	1,478	1,618	1,809
経常利益	136	274	354

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

株式会社モンベル

非公表

社会福祉法人青葉仁会

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
自己資本比率 純資産/資産×100	103.5%	103.5%	103.4%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	3.5%	3.5%	3.4%
固定比率 固定資産/純資産×100	84.3%	88.2%	93.0%
流動比率 流動資産/流動負債×100	545.0%	442.2%	308.1%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	84.3%	88.2%	93.0%
総資産回転率 売上高/資産×100	36.9%	37.6%	39.1%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	3.4%	6.4%	7.6%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価
園内各施設の利用者数及び売上に増加傾向が見られる反面、新型コロナウイルス感染症拡大前と比較すると減少傾向が継続している為、引き続き各種広報媒体等の積極的活用を通じ、利用促進に向けた運営を継続実施していきたいと考えます。併せてご来園されたお客様の心をつかみ、繰り返し足を運んでいただけるよう、引き続き各種環境整備に力を注いでいく所存です。来年度も新型コロナウイルス感染症の影響が色濃く残り、利用者数及び売上に影を落とすことが予想されますが、お客様に安心してご来園いただき、各種イベントや自然の中で憩う機会の保持継続を通じ、利用者数の回復を図りたいと考えます。
市の評価
昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の収束が見えず、施設運営が制限される中、滞りなく指定管理業務を遂行できたことを評価しています。また、障がい者就労についても、花の植栽業務と連携を深め、障がい者の活動の場が増えていきます。一方で、コロナ対策等で公園利用者の安全を確保しながら、落ち込んだ利用者数を回復させることが大きな課題です。実施イベントの見直しや情報発信など継続していただくほか、占用事業であるレストラン利用促進、園内の各施設のPRなど生駒山麓公園の魅力をより広く周知してください。令和4年度から、市内の公園の活性化及び利活用の促進を目的とした取り組みを本格的に進めています。本公園は市内でも最大規模の総合公園であり、さまざまな活用が考えられることから、指定管理者として公園利用者と協働し、より魅力ある公園づくりに努めることを期待します。